

Arts Council Maebashi

第8回 文化芸術市民会議

「前橋文学館の改革コンセプト ～これまでとこれから～」

第1部 アーツカウンシル前橋活動報告

第2部 ゲスト対談 前橋文学館館長・萩原朔美氏がどのように文学館を改革したのか
普段は聞けない文学館の舞台裏をお話いただきます。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館



ゲスト：前橋文学館館長 萩原 朔美

心をゆらす 言葉と出会い
心をゆらす 人と出会い

前橋文学館は出来事です。

令和4年

2月19日(土)

開演 14:00 終了 16:00

主催：アーツカウンシル前橋（ACM）

会場：前橋文学館 3階ホール

前橋市千代田町三丁目12-10

オンライン併用 (Microsoft Teams)

Guest

萩原 朔美

前橋文学館館長

1946年11月14日東京生まれ。映像作家、エッセイスト。母は小説家萩原葉子、母方の祖父は萩原朔太郎。1967年、寺山修司主宰の演劇実験室・天井棧敷の立ち上げに参加、俳優・演出家として活躍。1975年、月刊誌「ピックリハウス」をバルコ出版より創刊し、初代編集長を務める。著書に『「演劇実験室・天井棧敷」の人々』(2000年)『毎日が冒険』(2002年)『死んだら何を書いてもいいわ』(2008年)『劇的な人生こそ眞実』(2010年)他多数。多摩美術大学名誉教授。2016年4月より前橋文学館館長。

Navigator

友岡 邦之

Arts Council Maebashi

アーツカウンシル前橋統括責任者

熊本県出身。早稲田大学第一文学部社会学専修卒業、東京大学大学院社会学研究科修士課程修了、東京大学大学院人文社会系研究科博士後期課程単位取得退学。博士（社会学）。高崎経済大学専任講師、准教授を経て、2013年より地域政策学部教授。日本文化政策学会理事、群馬県文化審議会委員など。

【 参加お申込み方法 】

前橋市文化国際課へメールにてお申込みください。

受付締切：令和4年2月16日（水）午後5時まで

メールアドレス：bunka@city.maebashi.gunma.jp

オンライン参加希望 (Microsoft Teams)

- メールでお申込みください。
タイトル：「市民会議参加希望」
本文：「氏名」「住所」「電話番号」「オンライン参加希望」と明記
- 開催日までに、文化国際課より会議への招待メールが届きます。
- 当日、招待メールに記載されたアドレスから会議にお入りください。

来場参加希望

- メールでお申込みください。
タイトル：「市民会議参加希望」
本文：「氏名」「住所」「電話番号」「来場参加希望」と明記
- 当日、直接会場までおいでください。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンライン参加に変更していた場合があります。

お問い合わせ アーツカウンシル前橋事務局

前橋市文化国際課 **027-898-6522**

詳細、お申し込み
はこちら

